

伝産男子。伝産女子。 Vol.8

～高山茶釜～



高山茶釜とは？

全国のほとんどの茶釜が高山で生産されており、始まりは室町中期と言われてい
ます。
毎年11月～12月に竹藪から竹を切り、
干し、油を抜き、2、3年寝かして、ようや
く茶釜へ加工をしていきます。ここが海外
産と異なる大きな点です。
詳しくは伝産協会のHPでも紹介してい
るので、ご覧ください。



伝産協会内高山茶釜 紹介ページ

翠華園 谷村弥三郎商店

茶釜師見習いの嫁

谷村 ゆみ さん 35歳

1986年奈良市生まれ。愛称：お嫁ちゃん。
高校卒業後、幼児教育を専攻する。
圭一郎さんからの影響を受けて、英語を習得したいと思い、
卒業後、オーストラリアへ留学。その後バックパッカーとしてアジ
アを周遊後、帰国。インターナショナルスクールの保育士として
11年働き、圭一郎さんと高山に移住。圭一郎さんとは高校
の同級生で長い付き合い♡
茶釜製作に励むだけでなく、和装、茶道も勉強中。
常にポジティブで笑顔が武器のアイデアウーマン。

翠華園 谷村弥三郎商店

茶釜師見習い

谷村 圭一郎 さん 35歳

1986年生駒市高山生まれ。愛称：見習いくん
小中高はバスケットに熱中。英語を使って海外の人と活動したいと
いう思いから、高校卒業後アメリカへ留学。カリフォルニア州立大
学ノースリッジ校にて経済学を専攻。卒業後、国内大手スポー
ツメーカーで生産管理の仕事に約8年携わる。家業を継ぎきか
けとなる色々な転機があり、高山に戻る決意をする。奥様のゆ
みさんと共に新ブランド「SUIKAEN」を立ち上げ、日本語と英語
の2か国語でSNSを使って茶釜の魅力を世界中に発信している。
2児の父。いつも笑顔で温厚な性格。



なぜ家業を継ごうと思ったのですか？



子供の頃、冬に行く竹の天日干し等を手伝われるのが特に嫌で嫌で(笑)サラリーマン家庭がうらやまし
かったです。父は家業を継げとも継ぐなとも言いませんでしたね。しかし、茶釜屋の長男として生まれたこと
を見つめ直し、前職で、ものづくりに対しての熱い思いを持った方々から多くを学び、今の自分があります。



私は、「茶釜屋さんに生まれないと、継ぐこともできないから、継いだ方がいいよ！」とは言ってましたが、
報告を受けた時はびっくりしました！義父には茶釜だけでなく、茶道に携わる家の嫁になるべく、日々ご
指導いただいています。義父ではありますが、本当の自分の父のように慕っています。



SUIKAENはどんなブランドですか？



茶道を楽しむ方はもちろん、茶道をやっておられない方もターゲットにしているので、作法にはとらわれない、
新しい茶釜の使い方、あり方を確立したいと思っています。カジュアルに茶釜が使える、楽しんでもらえること
をインスタの動画で紹介しています。



カブ茶ーノ：茶釜を使ったレシピ
「きな粉ラテ(左)」、ドレッシング(中)、
「抹茶ぜんざい(右)」茶釜を使って手軽に
また、簡単におうちカフェが楽しめます♡



伝産男子。伝産女子。 Vol.8

～高山茶筌～



SUIKAEN -Takayamachasen-



SUIKAENの商品にはすべての茶筌に名前とストーリーがあります。

例えば、市松模様に編まれた「縁」という茶筌は、お茶を点てる方とお客様のご縁を表しており、途切れない市松模様の様に「ご縁が広がる一服を点てれる茶筌」でありますように、という思いを込めて、お作りしています。



作り手の想いや、考え、作業の工程などをお客様に知っていただくことで、より価値の高い茶筌になるかと思っています。

茶筌のみならず伝統産業に携わる職人さんの手仕事の素晴らしさを知っている人が少しでも増えれば、伝統的工芸品の価値があがっていくと思っています。

【縁-En-】 “糸”に市松模様をほどこした茶筌



茶筌ができるまでの工程



原竹

片木

小割

味割り

面取り

下編み

上編み×2回

仕上げ



私は「削り」が終わった後バトンタッチされて、面取り、下編、上編、仕上げを担当しています。刃物を思いっきり使うような作業は主に男性仕事です。編みだったり、仕上げだったり細かい作業は女性仕事です。



今後の目標を教えてください



日本の玄関である空港で売られている茶筌が海外製で、とてもショックを受けました。近い将来、日本製の高山の茶筌を置いてもらえるように活動するだけでなく、技術も磨いて高山茶筌の魅力を発信していきたいです。



他の伝統工芸品との連携に興味があります。アイデアはたくさんあり、すでに動いているコラボ企画もあります。今後は特に奈良県内で連携して、高山をはじめ地元を盛り上げていきたいという気持ちが強いです。コロナ禍を乗り越えて、次のステージに向けて活動したいと思っています。



翠華園 谷村弥三郎のHP

SUIKAENのInstagram



翠華園 谷村弥三郎商店

【住所】 奈良県生駒市高山町 5 7 2 5

【TEL】 0743-78-0053 【FAX】 0743-79-3305

【代表取締役】 谷村 佳彦

【創業】1908年 【従業員数】 10名 【会社ホームページ】<https://www.yasaburo.com/>

【会社概要】

室町時代から続く伝統技術を代々継承し、表千家・裏千家・武者小路千家に対し茶筌を提供。本格的な茶室を備えており茶道・茶事教室を行っている。また小さなお子様をはじめ多くの人に知ってもらおうと茶筌製作体験も実施している。2020年からカジュアルに茶道を楽しんでもらえるよう「SUIKAEN」を立ち上げ、茶道未経験者から本格的な茶道経験者まで幅広く対応できる。